

「令和3年度いわて新農業人チャレンジファーム」第20回講義を開催しました。」

.....

令和3年12月17日(金)、18(土)に「いわて新農業人チャレンジファーム」第20回講義を行いました。

まず、一般社団法人岩手県農業会議の菅原聡主任主査を講師に、「農業簿記」について研修しました。複式簿記は、経営と家計との分離を図り、農業経営状況を正確に把握することに役立つことを学びました。

次に、「税務申告」と「収入保険」保険について、就農支援部職員より説明しました。複式簿記はお金の流れを見える化でき、経営改善の見通しを立てられることともに、青色申告をするために必要で、さらに、「収入保険」に加入する際の基準収入となることを学びました。

受講生は、風水害被害やコロナウイルス感染症による農産物の売上げ減少の補償事例に関心を持っていました。



岩手県農業会議 菅原 聡主任主査による「農業簿記」の講義



真剣に受講している様子